



とべだより

令和6年1月31日

2月号

横浜市立戸部小学校

学校教育目標： それぞれが飛べ みんなで翔べ ゆめいっぱい戸部

子どもたちの活躍の場がひろがっています

学校長 保科 優子



今年度はコロナが明け、これまで以上に子どもたちの活躍する場がたくさんありました。

冬休みが明けてすぐに、書き初め大会をしました。一人ひとりが自分のめあてをもち、そのめあてに向かって真剣に取り組んでいました。3年生以上は体育館で行いましたが、今年はエアコンの入った暖かいところでできたのもよかったです。

12日（金）、3年生が西区の音楽会に出演しました。3年生の子どもたちは、西公会堂という戸部小の体育館とはまた違った場だったのにも関わらず、とべコンで披露した曲を堂々と演奏していました。音楽を通して他の学校と交流できたこともよい経験でした。

16日（火）、4年生がバレエの鑑賞に出かけました。バレエを見たのは初めてという子どもたちもたくさんいました。素晴らしい音楽と演技にすっかり魅了されていました。

25日（木）、5年生が西区の球技大会に出場しました。戸部小学校は一本松小学校、東小学校の人たちとサッカー、バスケットボールを通して交流しました。体育の時間に学習した成果をしっかりと発揮し、声を掛け合ってプレイしていました。とべとべコールの応援も素敵でした。終わった時にはみんなとてもいい笑顔でした。

そして、学校全体は、「とべとべファンタジー2023」に向けてどんな発表にしようかな、そのために何が必要かな、役割分担はどうしようかな、など学級で話し合いながら準備を進めています。どの学級も伝えたいことをきちんと伝えるためにはどうしたらよいのかということを中心に話し合っています。準備を進めている子どもたちの表情はとても真剣、そして何より楽しそうです。どの教室も素敵な発表がたくさん見られることと思います。私も今からとても楽しみにしています。2月17日（土）ぜひいらしてください。

このとべファンが終わると、いよいよ6年生は卒業に向けて本格的に動き始めます。5年生以下も、これまでのまとめと進級の準備の時期になります。毎年この時期はあっという間に過ぎてしまいます。こういうときは、子どもたちも期待と不安でいろいろなサインを出すことがあります。我々教職員も互いに声を掛け合い、子どもたちの様子をしっかりと見守っていきたいと思っています。ご家庭でもご心配なことなどがありましたら、遠慮なくご連絡・ご相談ください。

2月もどうぞよろしくお願いいたします。